

令和2年度 国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業募集要項

1 目的

世界農業遺産に認定された国東半島宇佐地域の伝統的な農法や文化などの持続的な営みに関する調査や研究に係る提案を公募、審査・採択し、その業務を委託することにより、基礎的学術資料を蓄積し、もって国東半島宇佐地域世界農業遺産の価値の深化を図る。

2 概要

(1) 事業名

令和2年度国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業（以下「調査研究事業という。」）

(2) 事業内容

世界農業遺産に認定された国東半島宇佐地域の伝統的な農法や文化などの持続的な営みに関する調査や研究

（例）クヌギとため池の循環に関する研究、栄養塩と農林水産物に関する研究、生物多様性に関する研究、農耕に関する祭礼などに関する研究、地域特有の食文化や生活形態に関する研究 など

(3) 事業選定方法

(2)に係る提案を公募し、審査の上、採択する。

(4) 事業実施方法

(3)により採択された提案について業務委託を行う。

(5) その他

本事業の実施は、大分県議会令和2年第1回定例会における令和2年度一般会計当初予算の成立を条件とする。

3 応募資格

日本国内の大学又は高等専門学校に属する常勤の研究者

4 金額（委託金額）

調査研究事業1件当たり上限100万円（消費税及び地方消費税を含む。）
なお、支払は、精算払いを原則とする。

5 期間（業務委託期間）

委託契約締結月日～令和3年3月31日

6 対象経費（委託対象経費）

4の金額（委託金額）に係る対象経費は、調査研究事業の実施に要するもので次に掲げる経費とする。

(1) 報償費	調査研究事業の実施に直接要する謝金 (助言者や協力者等に対する謝礼)
(2) 旅費	調査研究事業の実施に直接要する普通旅費(交通費、宿泊費) ※中間報告に係るものを含む。
(3) 需用費	調査研究事業の実施に直接要する消耗品費(1品2万円未満の物品)、車両燃料費、印刷製本費等
(4) 役務費	調査研究事業の実施に直接要する通信運搬費、筆耕・翻訳費等
(5) 使用料及び賃借料	調査研究事業の実施に直接要する会場、貨客兼用自動車、事務用機械器具等の借料及び損料
(6) 一般管理費	調査研究事業の研究環境を整備することを目的とする費用で(1)から(5)までの合計金額の30%を超えない額

7 スケジュール

- | | |
|--------------|-----------------------|
| (1) 募集締切 | 令和2年4月15日(水) 午後5時(必着) |
| (2) 書類審査 | 令和2年4月下旬 |
| (3) 審査委員会 | 令和2年5月中旬 |
| (4) 契約締結 | 令和2年5月下旬～6月初旬 |
| (5) 中間報告 | 令和2年11月～12月 |
| (6) 事業終了(報告) | 令和3年3月末 |

8 応募書類

- 誓約書(別紙)
- 令和2年度国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業提案書(様式1)
なお、応募に要する経費は、応募者の負担とし、提出された全ての書類は、返却しない。

9 応募方法

8に掲げる応募書類を「『令和2年度国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業』提案書在中」と明記した封筒に入れ、持参又は郵送により下記に提出すること。

[持参・郵送先]

〒870-8501 大分県大分市大手町3-1-1
大分県農林水産部農林水産企画課内
国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会事務局

10 審査方法

- 書類審査
 - 事務局で応募書類の内容等(応募書類の不備、応募資格の適否等)を審査する。
 - 「ア」を通過した者(以下「提案者」という。)には審査委員会の日程を文書で通知する。その他の者には、必要に応じて事務局から別途連絡する。

(2) 審査委員会による審査

ア 提案者は、国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会が設置する審査委員会において、応募した内容等の説明(プレゼンテーション)及び質疑応答を行う。

イ 審査委員会は、応募書類の内容及びアについて、次に掲げる審査基準の各項目を総合的に勘案して審査を行い、採択の可否を決定する。

なお、審査委員会は、必要に応じて提案者に対し、追加資料の提出を求める場合がある。

審査基準	
内容と目的の妥当性	国東半島宇佐地域世界農業遺産の保全推進につながる内容か。
フィールドワークの内容	フィールドワークの内容や頻度はどの程度充実しているか。
調査研究の効果	世界農業遺産の推進に対しどの程度効果があるのか。
経費の妥当性	業務内容に対して適正な経費算定となっているか。

ウ 審査委員会による審査結果は提案者に文書で通知する。

11 委託

国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会長（以下「会長」という。）は、審査委員会が採択した調査研究事業（以下「当該調査研究事業」という。）について、その経費の精査を行った上で、提案者の属する機関（以下「事業実施主体」という。）と業務の委託契約を締結する。

この場合において、事業実施主体は、当該調査研究事業に対し、他の機関・団体から補助等を重複して受けることはできない。

12 中間報告

事業実施主体は、国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業中間報告書（様式2）を作成し、中間報告会において、当該調査研究事業の進捗状況を報告すること。

なお、中間報告会の期日及び内容等は、別に通知する。

13 完了及び権利の帰属

(1) 事業実施主体は、当該調査研究事業終了後、国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業決算報告書（様式3）及び次に掲げるもの（以下「成果品」という。）を速やかに提出すること。

ア 調査研究報告書（又は論文） 1部

イ 調査研究報告書概要版（1ページ程度で中学3年生が理解できる内容のもの）
1部

ウ ア及びイの電子データ（MS ワード又はMS エクセル（いずれの場合も「2013」版以降のバージョンのもの：拡張子は「*.docx」又は「*.xlsx」）とし、作成し

- たデータをCD-Rなどの電子媒体に保存の上、提出すること) 1部
- (2) 会長は、(1)に掲げる成果品の検査を行い、検査合格をもって事業完了とし、委託料を支払う。
- (3) (2)により検査合格した成果品の権利(著作権法(昭和45年法律第48号)第21条から第28条まで)は、協議会に帰属する。

14 活用

当該調査研究事業に係る成果品などの結果については、協議会公式ホームページ等で公開するなど、広く周知するとともに、国東半島宇佐地域世界農業遺産の推進に活用する。

15 問合せ先

国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会事務局
(大分県農林水産部農林水産企画課内)

担当：安倍

住所：〒870-8501 大分県大分市大手町3-1-1

電話：097-506-3525

FAX：097-506-1757

電子メール：oitagiah@gmail.com

誓約書

年 月 日

国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会

会長

殿

所在地

所属機関名称

研究者氏名

印

国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業実施要綱及び国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業実施要領に同意し、令和2年度国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業に応募します。

なお、後日誓約した内容に違反する事実が判明した場合には、いかなる措置を受けても異存ないことを誓約します。

(様式1)

令和2年度 国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業提案書

令和2年 月 日

国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会
会長 林 浩 昭 殿

参加申込者	所属機関名			
	所属学部等			
	研究者氏名	印		
	所属機関の所在地	〒		
契約の代表者	役 職			
	氏 名			
連絡担当者	所属部署			
	役 職		氏 名	
	電 話		F A X	
	E-mail			

※研究者略歴（様式1-2）、実施計画書（様式1-3）及び経費見積書（様式1-4）を添付

(様式1-2)

研究者略歴

氏名	
所属機関名	
住所・電話	〒 電話 () -
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日
現在の職種	教諭・研究員・助手・准教授・教授・その他 ()
専門分野	

■論文

発表年	論文等題目	掲載出版物等

■学会等の研究発表

発表年	学会等の研究発表題目	学会名等

(様式1-3)

実施計画書

調査研究のテーマ	※簡潔なタイトルを記載してください。
実施地域	※調査研究を実施する市町村名や地域名を記載してください。
概要	※簡潔に記載してください。また、参考資料がある場合は、別途添付してください。
目的	※何を明らかにしたいのか明確に記載してください。
内容 ※別添記載でも可	※調査研究の内容を具体的に記載してください。
調査研究の スケジュール	※調査研究の具体的なスケジュールを記載してください。
調査研究の方法	※調査研究の方法を具体的に記載してください。
効果	※世界農業遺産の推進にどう役立つのかを記載してください。

(様式 1 - 4)

経費見積書

項目	金額 (円)	積算内訳
報償費		
旅費		
消耗品費		
役務費		
使用料及び 賃借料		
小計 (A)		
一般管理費 (B)		※小計 (A) の 30%以内とする。
合計 (A) + (B) = 申請総額		※1,000,000 円以内とする。

(注1) 積算内訳は、「単価×数量×消費税×金額」など、可能な限り詳細に記載してください。

(注2) 同経費が、事業実施のために必要な理由を簡潔に記載してください。

(様式2)

令和2年度 国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業中間報告書

受託者	大学等名	
	職・氏名	

調査研究のテーマ	
研究の目的	
これまでの調査研究において明らかになったこと	
今後明らかにしていこうと考えていること	

※進捗状況報告書（様式2-2）及び予算執行状況報告書（様式2-3）を添付

※中間報告会においては、この様式を説明用として使用し、補足説明としてパワーポイントを使用してください。

(様式2-2)

【令和2年度 国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業 進捗状況報告書】

受託者	大学等名	
	職・氏名	

調査研究のテーマ (調査研究実施計画書から記載)

作成日	
-----	--

	調査研究の趣旨 (契約書添付の仕様書を記載) 事業内容 (契約書添付の仕様書を記載)	進捗状況		備考
		10月末の状況	3月末の見込み	
		進捗	進捗	
1		※調査回数や調査方法、調査内容などを具体的に記入ください。	※調査回数や調査方法、調査内容などを具体的に記入ください。	100
2		※調査回数や調査方法、調査内容などを具体的に記入ください。	※調査回数や調査方法、調査内容などを具体的に記入ください。	100
3		※調査回数や調査方法、調査内容などを具体的に記入ください。	※調査回数や調査方法、調査内容などを具体的に記入ください。	100
スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ※大まかなスケジュールを記入してください。			

(様式2-3)

令和2年度 国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業 予算執行状況報告書

受託者	大学等名	
	職・氏名	

(単位:円)

項目	当初予算額(A)	年 月末時点支出済額(B)	支出済み額の内訳	残額(A)-(B)
報償費				0
旅費				0
消耗品費				0
役務費				0
使用料及び賃借料				0
小計	0	0		0
一般管理費				
合計	0	0		0

(様式3)

令和2年度 国東半島宇佐地域世界農業遺産調査研究事業 決算報告書

受託者	大学等名	
	職・氏名	

(単位:円)

項目	当初予算額(A)	支出済額(B)	内訳	残額(A)-(B)
報償費				0
旅費				0
消耗品費				0
役務費				0
使用料及び賃借料				0
小計	0	0		0
一般管理費				
合計	0	0		0